

各専門調査会の今後の調査について

専門調査会	役割	調査予定
基本問題専門調査会	男女共同参画の基本的な考え方にかかわるもの、及び、基本的な考え方にかかわりが深く国民の関心も高い個別の重要課題について調査検討。	地方公共団体や身近な地域における男女共同参画の取組を一層効果的に推進するため、地域レベルの男女共同参画施策の現状・評価と今後の方向性について検討する。
女性に対する暴力に関する専門調査会	配偶者からの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の各分野を念頭におきつつ、今後の施策の在り方などについて調査検討。	「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策に関する基本的な方針」の改定を視野に入れた今後の施策の在り方等についての調査検討を行う。
仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する専門調査会	男女がともに、人生の各段階において、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発等、様々な活動を自らの希望に沿って展開できる社会の実現を目指し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進に係る調査検討。	引き続き、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の意義・重要性や取組の大きな方向性等に関する調査検討、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進に資する統計データや事例等の分析等を行う。
監視・影響調査専門調査会	各府省において男女共同参画基本計画が確実に実施されているかについて調査検討を行うとともに、男女共同参画社会の形成に影響を及ぼす政府の施策などについて調査検討。	「高齢者の自立した生活に対する支援(仮題)」を次回の監視・影響調査のテーマとし、経済面や生活・健康面からの高齢者の自立支援をめぐる現状と課題について、男女の状況の違いや現役時のライフスタイルとの関連をふまえながら分析し、男女共同参画の効果的な取組の在り方について提言する。

基本問題専門調査会の今後の進め方について（案）

次回テーマ案：「男女共同参画の今後の地域レベルの推進方策について」

（１）問題意識

男女共同参画社会の実現のためには、地方公共団体や身近な地域における取組が、重要な鍵である。

特に、幅広い世代・立場の男女が、男女共同参画社会を身近なものとして理解し、それぞれが抱える課題を解決できる効果的な施策を進めていく必要がある。

（２）調査内容

地方公共団体や身近な地域における男女共同参画の取組を一層効果的に推進するため、地域レベルの男女共同参画施策の現状と課題を分析し、今後の施策の方向性について検討・提言する。

- ・ 世代別・性別ごとに現状と課題を把握・分析
 - （例） 青年期における生涯設計（ライフプラン）の確立
 - 壮年期における仕事と生活の調和、女性のチャレンジ
 - 退職後における地域活動への参加

- ・ 地域おこし、まちづくりや地域の男女共同参画の推進体制等

監視・影響調査専門調査会の今後の進め方について(案)

次回テーマ案：「高齢者の自立した生活に対する支援(仮題)」

(1)問題意識

高齢化が急速に進む中、高齢男女が共に、できるだけ長期にわたり、健康で安定した生活を送るための自立支援施策をきめ細かに展開していく必要がある。

特に男女共同参画の視点においては、以下のような高齢期の問題がある。

- 女性の経済基盤の脆弱さ、就業の難しさ
- 男性の家事実施や健康意識の低さ
- 地域活動等への関心分野やきっかけについての男女の違い 等

(2)調査内容

本監視・影響調査では、主に以下の領域の高齢者の自立支援をめぐる現状と課題について、男女の状況の違いや現役時のライフスタイルとの関連をふまえながら分析し、男女共同参画の効果的な取組の在り方について提言する。

- 経済面の自立支援・・・所得保障、就業支援
- 生活・健康面の自立支援・・・介護予防、健康の保持増進、
社会参画支援 等

(参考)男女共同参画基本計画(第2次)の関連部分

「第2部 施策の基本的方向と具体的施策」中の以下の部分

6. 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

- (1) 高齢者の社会参加に対する支援
- (2) 高齢者が安心して暮らせる介護体制の構築
- (3) 高齢期の所得保障

8. 生涯を通じた女性の健康支援

- (1) 生涯を通じた女性の健康の保持増進
のうち、高齢者の自立支援に資する施策